

1. 基本方針

宇佐市教育委員会の指導方針に基づき、本校児童及び地域の実態に照らし、「人間尊重と平和な社会の実現を基本理念とし、『確かで豊かな学力』『豊かな心』『たくましい心身』を育成する。」ことを基本方針とし、平成28年度の教育実践を推進する。

2. 学校の教育目標及び構想

自ら学ぶ力と豊かな感性を持ち、たくましく生きる児童の育成

～目標に向かってねばり強くやり抜ける子・あたりまえのことをきちんとできる子の育成～

【めざす児童像】

自ら気づき、考え学ぶ子ども

- 自ら課題を持ち、進んで学習に取り組める子
- 考える力・活用する力を身につけ発揮できる子
- 豊かな感性で見方・考え方を創りだせる子

すなおで思いやりの心をもつ子ども

- 気持ちのよい返事、明るいあいさつができる子
- ルールを守る規律ある集団の一員
- 互いに認め合い、支えあえる子
- 豊かな感性で感じ取れる子

健康でたくましい子ども

- やり遂げる気力・体力のある子
- 健康管理・運動への挑戦ができる子
- 投げ出さずねばり強く取り組める子
- バランスのとれた体づくりをする子

【めざす学校像】

- 1 確かで豊かな学力を身につける学校
- 2 子どもの生き生きとした学ぶ姿を創る学校
- 3 地域の歴史や文化を大切に、ふるさとを誇れる学校
- 4 児童・保護者・地域がともに創る特色ある学校

【めざす教師像】

- 1 豊かな人間性と専門的な能力・実践的な指導力を持つ教師
- 2 協働性や協働意識を持ち、日々研鑽に努める教師
- 3 広い心で一人ひとりの児童を受容できる教師
- 4 学校や地域を愛し保護者・地域の信頼に応える教師
- 5 「チーム柳」の組織の一員として役割を果たす教師

3. 経営目標と具体的方策

確かで豊かな学力

「分かってできる授業」を創造し、確かな定着・学力の向上を図る。

- 全学年で統一した学習規律の徹底
- 基礎的・基本的な学力の定着
 - ・チャレンジタイムの有効活用
 - ・習熟度別指導や少人数指導によるきめ細やかな指導
- 教師の授業力の向上
 - ・思考力・判断力・表現力が身につく授業づくり
 - ・言語活動の充実を通じた授業改善
 - ・習得、探求、活用の学習過程
 - ・学び合いの場を重視した学習活動
- 特別支援教育の推進
 - ・校内委員会を定例化し指導方法の明確化
- 図書館活用教育を通し読書力の向上
- 地域素材の教材化による豊かな学習

豊かな心

豊かな体験活動を通し、道徳的実践力のある子どもを育てる。

- 望ましい生活習慣を身につける集団づくり
 - ・「みそあじ運動」の徹底
 - 返事・あいさつ・マナーの徹底
- 異学年集団による交流活動
- ・縦割りの掃除の充実
- 人権教育を推進・生徒指導の徹底を図り、「いじめ0」をめざす。
 - ・「いじめ・不登校対策委員会」を定例化した組織的な取組をする
 - ・「あったかハート1・2・3」の徹底
- 道徳教育の充実を通して規範意識の定着を図る。
- 人としての生き方や平和の尊さを学び実践力を育てる取組の充実
- 人とのつながりを大事にした取組の充実

たくましい心身

健康・安全に関心を持ち、食事・運動・生活できる子どもを育てる。

- 日常的な体力づくりの推進
 - ・なわとび、サーキットコースの活用
 - ・体力向上に向けた学校行事「三冠戦」の実施と継続した活動指導
 - ・体育の授業での継続した指導
 - ・体力向上を図り、体力運動能力テスト7項目は県平均以上にする。
- 基本的生活習慣の確立
 - ・「柳小家庭教育のすすめ」の活用
 - ・歯と口の健康に向けた取組
- 外部指導者による食育の推進
- 定期的な安全点検や防犯、防災、交通指導の適宜実施

地域に開かれた信頼される学校

学校・保護者・地域の協働による創意ある教育活動を行い、活力ある学校づくりを推進する。

- 運営委員会を核とした機能的な学校運営
- 組織的・機能的な校務分掌の運営
- 学校評価を生かした組織的・継続的な学校改善
- 地域ぐるみによる防災・安全・安心指導
- 幼・保・小・中の連携した教育活動の実施
- 学校・家庭・地域の協働による多様な教育活動の創造
- 土曜授業の工夫と学校行事への招待
- 地域を見つめ地域に学ぶ「ふるさと学習」の充実
- 「学校だより」の回覧やホームページによる情報発信
- 学校と家庭とをつなぐPTA活動の充実